



日本技術士会神奈川県支部講演会（第108回CPD講座）

会場：15名
Web：200名

使用済みプラスチック問題とその対策

～マイクロプラスチックによる環境の汚染の現状と循環型社会を実現するリサイクル技術～

使用済みプラスチックの79%が埋立、あるいは、海洋等へ投棄されており、リサイクルされているプラスチックは9%に過ぎません。海に流れ出たプラスチックは、波や紫外線で劣化・崩壊してマイクロ化し、生態系にも悪影響を与えています。SDGsの14番目、海の豊かさを守ろうという目標に対して、マイクロプラスチック問題の解決のためには、プラスチック廃棄物の管理、3 R（削減・再利用・再生）が急務となっています。

本講演では、プラスチック廃棄物の現状と企業の3 Rの取組み、プラスチック素材の識別・分別の最新技術を紹介いただきます。

本講演会は、会場+Webによる配信の講演会ですが、状況によってはWebのみとなる可能性もあります。

- Web参加の方には、参加お申込み時のメールアドレスに「参加用 URL」を配信いたします。
- 受講は申込者のみです。参加用 URL の転送、申込者以外の聴講はご遠慮ください。
- 講演聴講時はビデオとマイクをオフ設定でお願い致します。

日時：2022年3月26日（土） 13:30～16:45 （受付：13:00～）
会場：産業貿易センター 3階 302会議室（神奈川県横浜市中区山下町2番地） Web中継あり
参加費：日本技術士会会員（正・準） 2,000円
一般の方、未入会技術士 3,000円 協賛団体 無料（2名/1社まで）
主催：日本技術士会神奈川県支部

【プログラム】

開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

■講演1 13:45～15:05

マイクロプラスチック問題と対応策

講師：林 誠一 氏

林技術士事務所 所長、（一社）化学物質管理士協会 代表理事、化学物質管理研究会 会長
技術士（化学部門）、博士（工学）

■講演2 15:20～16:40

使用済みプラスチックの再資源化

：THz分光によるプラスチックの素材識別・分別の技術

講師：田邊 匡生 氏

芝浦工業大学 デザイン工学部 教授

博士（工学）

閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

参加お申し込み方法は裏面をご参照ください。

会場案内



産業貿易センター

横浜市中区山下町2番地

TEL:045-671-7111

<http://www.sanbo-center.co.jp/access.html>

・みなとみらい線日本大通り駅3番出口から
徒歩3分

・JR・市営地下鉄関内駅南口から徒歩15分

・横浜駅東口から市営バス(神奈川県庁方面行)
で25分、芸術劇場・NHK前下車徒歩2分

■ 申込方法

いずれかの方法で申し込んでください。

【会員の方】日本技術士会HPの新CPD行事申込から <https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【未入会・一般の方】 同 一般向けCPD行事予定から <https://www.engineer.or.jp/ippan/dmsw0211.php>

【E-mailの場合】下記申込書の内容を kanagawa@engineer.or.jp へ送信してください

- ・氏名(フリガナ)
- ・所属・役職
- ・参加区分(日本技術士会会員(正・準)、未入会技術士、一般、協賛団体)
- ・技術士の技術部門
- ・参加方法(会場参加、Web参加のいずれか一方を指定してください)
- ・連絡先(E-mailアドレス=必須、必ず当日利用するアドレスを記載してください)
- ・連絡事項など

参加申込に記載いただいた個人情報(氏名、所属)はCPD講座の運営の範囲で利用いたします。

■ 申込み締切り：2022年3月21日(月)

■ 定員：会場：15名 Web：200名

■ 参加費支払い方法：「新CPD行事申込」で会場参加→会場支払い、Web参加→会費請求時一括支払い
その他の方法で申し込んだ方→事前振り込みをお願いします。(後日メールにてご案内します)

■ お問合せ先

日本技術士会神奈川県支部 (〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンターM209)

TEL：045-210-0337 FAX：045-210-0338 E-mail：kanagawa@engineer.or.jp